



「組織が変わる、人が変わる」  
EQ開発プログラムのご案内

---

組織開発と人材育成

ミライズ株式会社

# EQ(心の知能指数)とは

EQは、Emotional intelligence Quotientの頭文字で、「**心の知能指数**」「**感情指数**」などと訳されています。

IQが「知能指数」を表すのに対して、EQは仕事への取り組み姿勢や人間関係への関心の度合いなどを「感情」という視点から評価するものです。近年では、環境に適応する能力や、仕事に対するモチベーションをコントロールする力などを判断できる基準として、企業の採用や人材育成などの判断材料にもなっています。

これまでは、ビジネスで成果を出せる人の条件として「IQ」が重要視されてきました。しかし、IQが高い人のすべてがビジネスで成功しているかということ実際にはそうではありません。「**成功する人としなない人の違いはどこにあるのか**」、イェール大学のピーター・サロベイ博士とニューハンプシャー大学のジョン・メイヤー博士は、この疑問に対し、ビジネスパーソンを対象に広範な調査を行ないました。

その結果、**IQを十分に発揮するためにはEQによる感情のコントロールが不可欠**であり、「ビジネスで成功した人は対人関係能力に優れている」「感情をうまく管理し利用できることはひとつの能力である」という結論に至りました。

職場における**ハラスメントやメンタルヘルス不全、モチベーションやエンゲージメントの低下**等、組織課題の多くが対人コミュニケーションの問題に起因することから、個々人のEQを向上させることが対処療法ではない根本解決に繋がるものとして、その重要性が高まっています。



# EQ開発プログラムが選ばれる理由



自身の感情傾向を把握することでストレスが明確になり、受動から能動へと行動が変化。



言動が変わること  
でコミュニケーション不全に起因する課題を根本から改善。

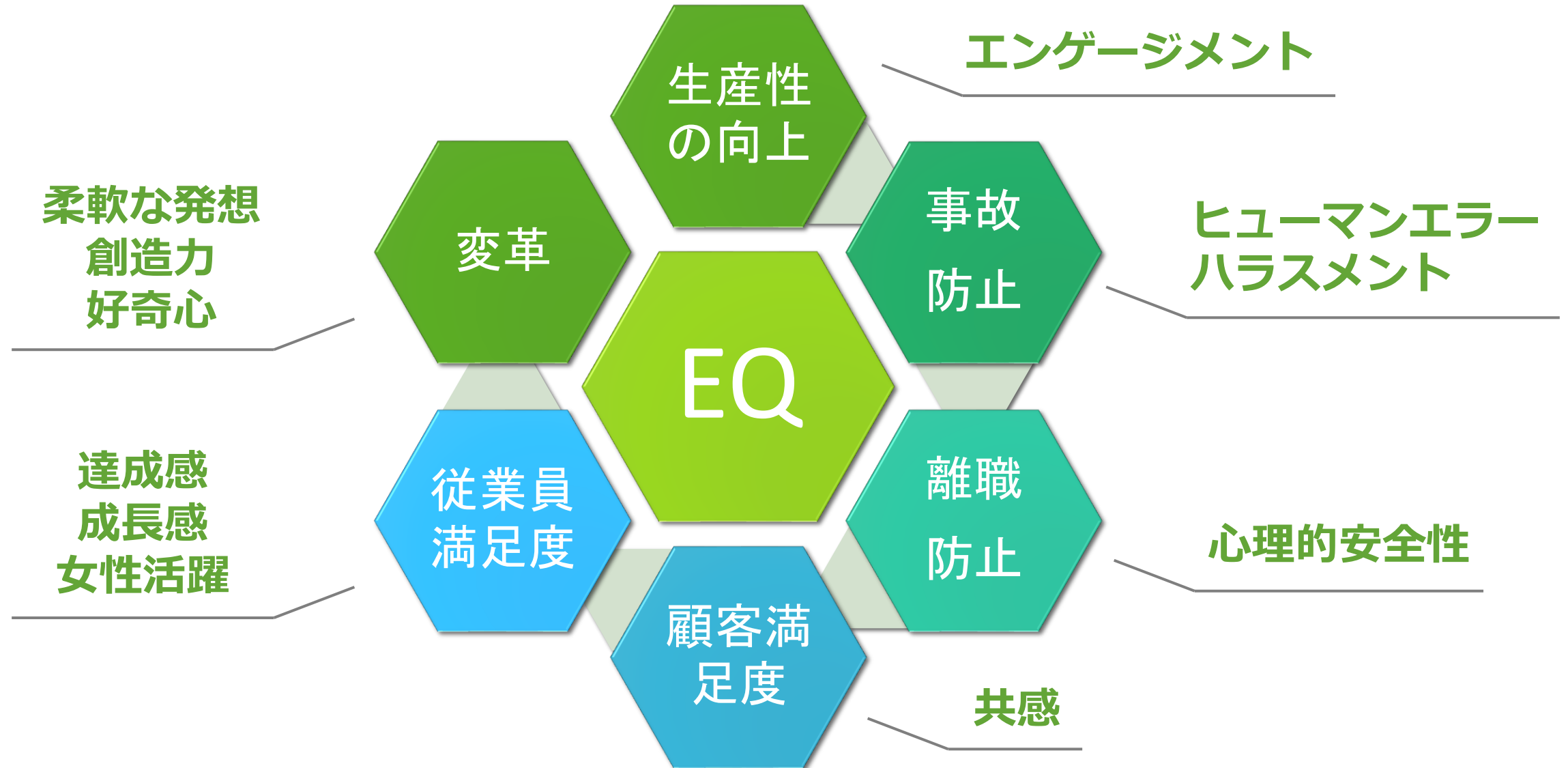


EQを活用した次世代リーダー育成により関係性の質が向上し、組織のありたい姿を実現。



心理的安全性が生まれることからエンゲージメントが高まり、定着率が向上。

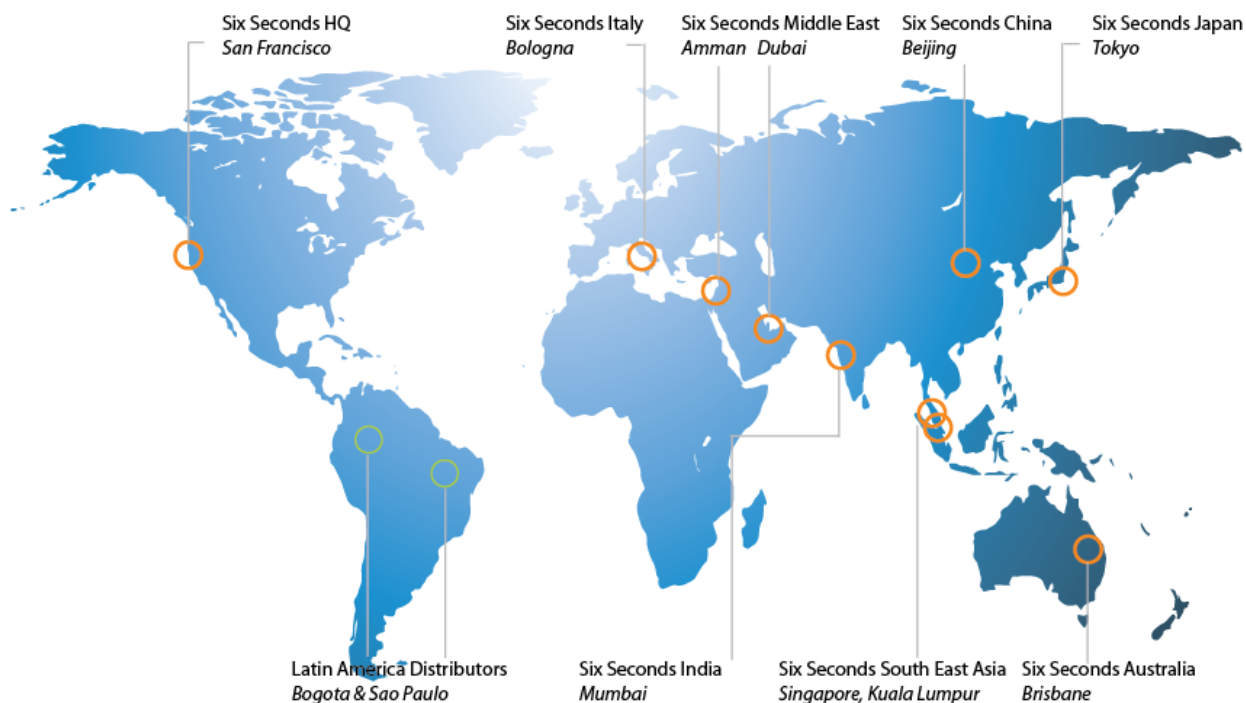
# EQを用いた課題へのアプローチ

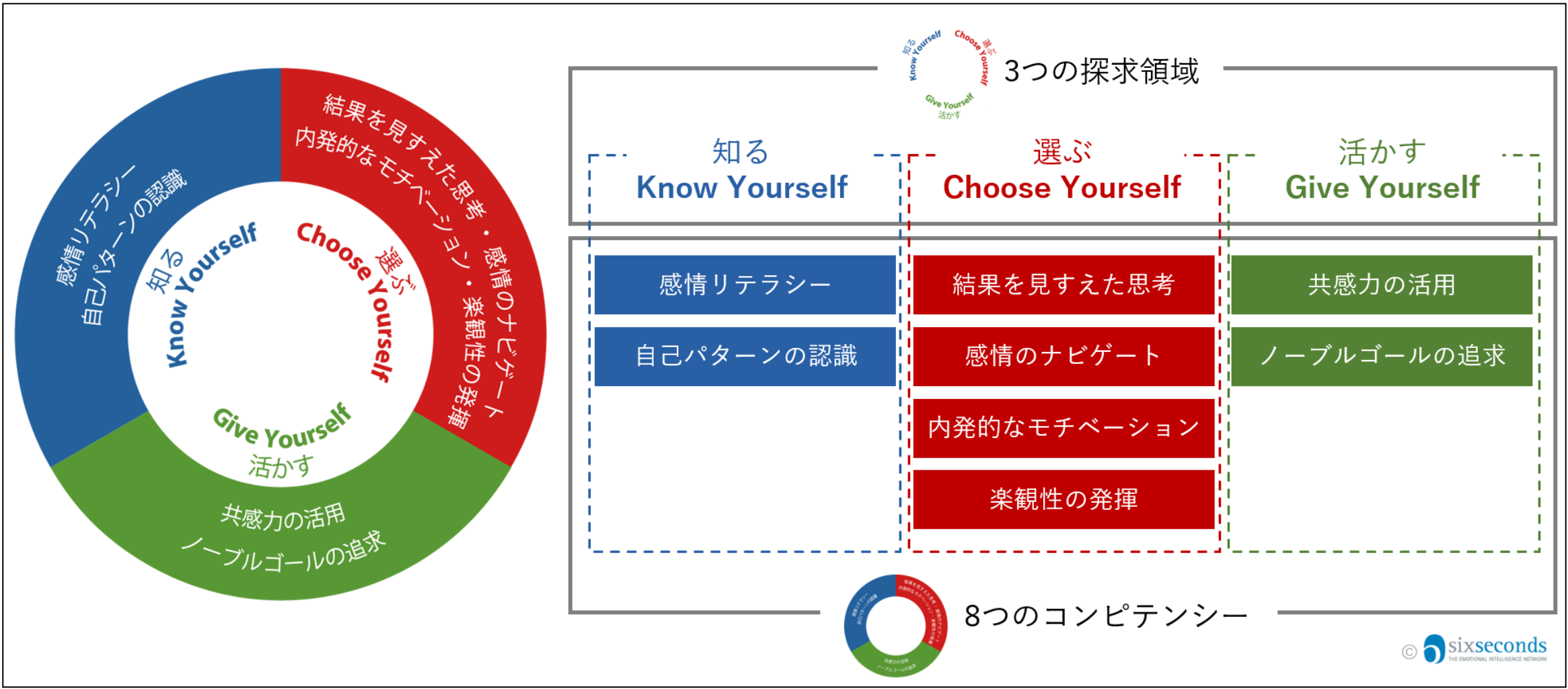


# シックスセカンズ提供のEQフォーマルアセスメント

Six Seconds (シックスセカンズ) は1997年、**世界最初で最大のEQの開発を専門とする組織として米国において誕生**しました。

誕生から20年に渡って、感情および脳に関する科学的な調査研究を行い、実践的で応用可能な情報発信を行ってきました。現在、世界各国に点在する活動拠点は25カ所にのびります。







# 8つのコンピテンシー

感情リテラシー	単純な感情状態から複雑なものまで、正確に認識し、解釈すること。
自己パターンの認識	習慣的に繰り返す反応や行動を認識すること。
結果を見すえた思考	自分がとろうとする選択肢のメリットとデメリットに関して、行動をとる前に考えることができること。
感情のナビゲート	感情を戦略的なリソース(情報資源)として捉え、その感情を評価し、活かしたり、変化させたりすること。
内発的なモチベーション	報酬や見返りなど外因性によるものではなく、個人の価値観や責任感など内から湧き上がるエネルギーを生み出すこと。
楽観性の発揮	希望や可能性を信じ、自分から前向きな展望をもてること。
共感力の活用	周囲の人の感情を理解し、適切に対応すること。
ノーブルゴールの追求	日々の選択を、自己の強く大きな目的と結びつけること。

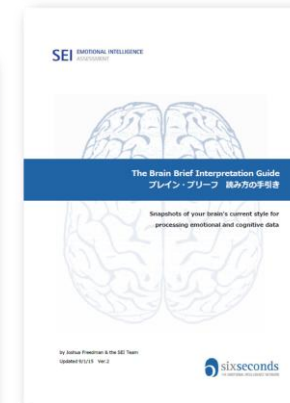
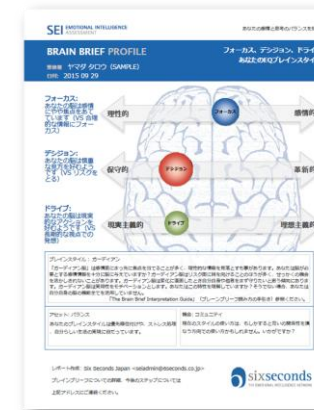
# アセスメント① ブ레인・ブリーフ・プロフィール

BBP(ブ레인・ブリーフ・プロフィール)は、

回答者の脳の嗜好性から導き出した8つのブ레인・スタイルを示しています。

付属の「読み方ガイド」を活用することで、自己理解、考察、より円滑・良好で、充実感のあるコミュニケーションの実践に役立ちます。ブ레인・スタイルを理解することで、自分のコミュニケーションの特徴や他者とのコミュニケーションを円滑なものとするためのポイントを把握できます。

- ✓チームビルディングの強化
- ✓関係性の質の向上
- ✓価値観の違いが尊重できる組織作り
- ✓心理的安全性の醸成



Six Seconds Japan ©.

思考寄りか、感情寄りか、8つのプロフィールからスタイルを読み解くEQ開発の入門編。新人から上級管理職まで幅広い層の方々にご利用いただけます。ニューノーマル時代に求められるマネジメントやコミュニケーション、組織風土の改革等、様々な場面で活用されています。



# アセスメント② SEIリーダーシップレポート

## SEI (Six Seconds Emotional Intelligence) リーダーシップレポートは

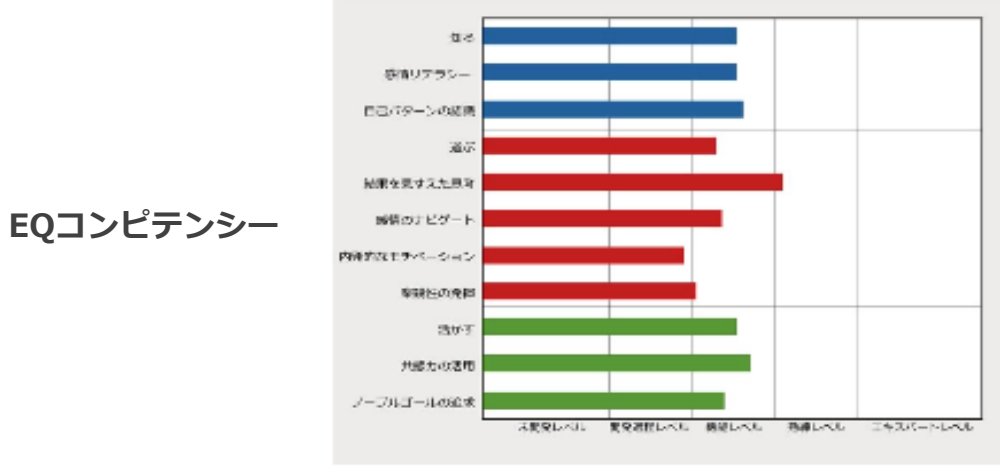
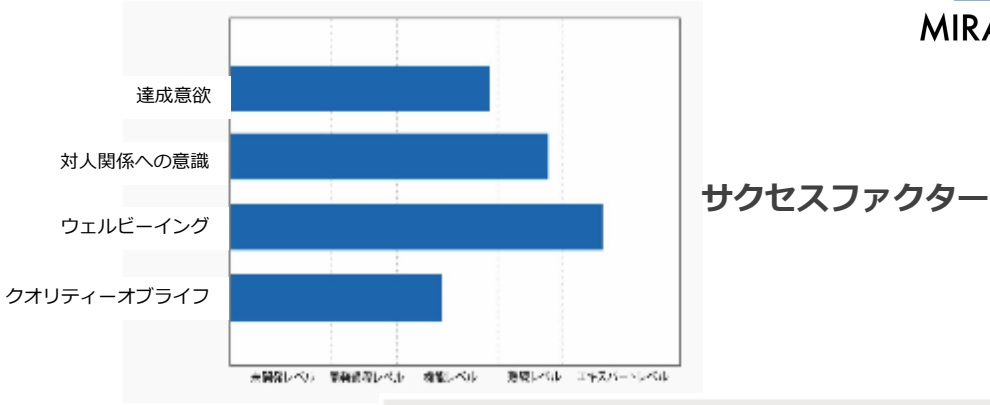
「成果を生み出す能力のレベル(サクセスファクター)」と「その能力を支えている能力(EQコンピテンシー)」を測定し、可視化することを実現した世界で唯一のEQアセスメントツールです。

- ✓コミュニケーションのあり方の根本的改善
- ✓ハラスメント防止に直結する認知と行動変容
- ✓チームとしての生産性向上
- ✓管理職のマネジメントの能力強化
- ✓エンゲージメントを高め従業員の定着を図る



自身の強みを理解することで、求められている役割の実現に向けた具体的な行動変容が可能となります。また、管理職のEQを向上させることは、**リーダーシップの向上やハラスメント防止だけでなく、組織全体のマネジメントを円滑にすることにもつながり、組織の生産性を向上させることが期待できます。**

測定項目	サクセス・ファクター(4)、EQコンピテンシー(8)
受験形態	WEB受験（書面受験対応可）
設問数	77問
受験時間	8分程度（WEB受験の場合）
出力結果 所要時間	受験完了後30分後には出力結果を生成・結果 送信可



SEIは、米国教育学会（AERA）・米国心理学会（APA）・全米教育測定協議会（NCME）の3団体が定める、心理検査Level:Bと認められています。日本国内においても米国国内と同様、**国際認定資格EQACを保有しているスペシャリストのみに使用を制限**しています。

Six Seconds Japan ©.

# 組織開発・人材育成に活用されるEQ開発プログラム

日常の発言や行動、組織や業務のマネジメントなど、すべての意思決定は**感情と思考の影響**を大きく受けています。

EQ開発プログラムは、人々の意思決定が関係するすべてに有効なモデルとして、世界中の能力開発で活用されています。

グローバルリーダーシップ チームワーク ダイバーシティ ポジティブ思考 離職防止 信頼関係 効率的な仕事 ハラスメント	コミュニケーション メンタルタフネス ワークライフバランス モチベーション向上 自己管理 プラス思考 言葉遣い 役割・責務の遂行	ブレインストーミング 決断力 問題意識 女性活躍 判断力 メンバーの能力開発 企画力 イノベーション	自己啓発 セルフチェック 危機管理 問題解決 目標達成マネジメント 組織風土 コンプライアンス 人生設計	積極的傾聴 創造力 指導力 柔軟性 チャレンジ意欲 動機づけ 受容力 レジリエンス
--	---	---	---	--

## ✓ブレインブリーフプロフィール(BBP) 受験料 3,500円／人(3,850円 税込み)

内容 : BBPレポート(A4・1ページ)、読み方の手引き

## ✓SEIリーダーシップレポート 受験料 23,800円／人(26,180円 税込み)

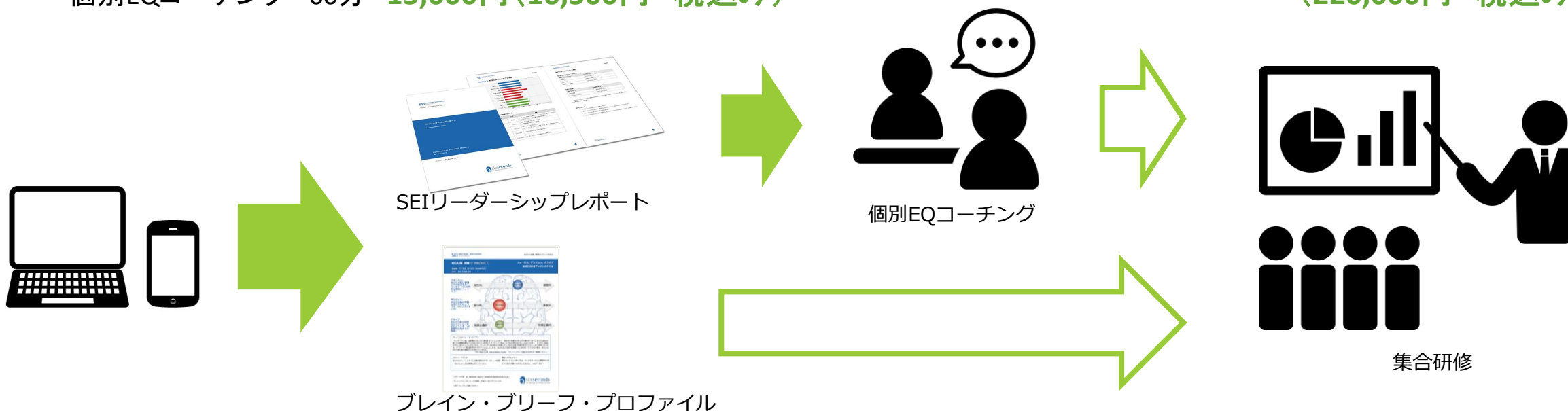
内容 : 20ページのレポート、EQACによるレポートプロファイリング、個別EQコーチング1回60分(オンライン対応可)

\* 心理検査Level:Bのため国際認定資格EQACホルダーのみ取扱い可

## ✓継続学習(オプション)

・集合研修 EQ入門編、EQセルフマネジメント編、EQワークショップ編、EQリーダーシップ編 3時間 200,000円

・個別EQコーチング 60分 15,000円(16,500円 税込み) (220,000円 税込み)





MIRAIZ CONSULTING

## ミライズ株式会社

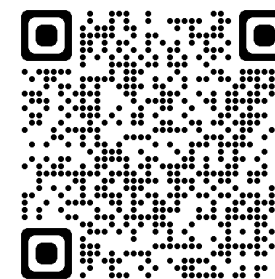
本社

960-2261 福島県福島市町庭坂字遠原三3-16

TEL : 024-563-3581 FAX : 024-563-3582

e-mail : [form-c@merises.co.jp](mailto:form-c@merises.co.jp)

HP : <https://www.miraiz-consul.jp/>



EQ開発プログラムについては  
こちらからご覧ください

## コンサルティング事業内容

- ・EQ開発 ・組織開発 ・人材育成 ・働き方改革 ・女性活躍推進 ・採用/定着
- ・セミナーカリキュラム作成及び講師派遣 ・講演 その他コンサルティング業務